

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	演習講義
科 目 名	運動性構音障害	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1)
対 象 学 年	1年生	学期及び曜時間	後期	教室名	702
担 当 教 員	岡 孝 夫				
実務経験とその関連資格	<<経歴>> 榊原温泉病院にて言語聴覚士として8年勤務。その後、専門学校大阪医専、大阪医療福祉専門学校にて教員として勤務し、現在は大阪人間科学大学の言語聴覚専攻にて助教として勤務。主に失語症や嚥下障害、運動性構音障害等の講義を担当。また現在も、医療法人亀岡病院、医療法人同人会京都九条病院、訪問看護ステーションうさぎ、セレーノ訪問看護ステーションで非常勤STとして失語症治療や嚥下障害、運動性構音障害の患者を担当。 所属学会:言語聴覚士学会 日本高次脳機能障害学会 日本神経心理学会 <<学会発表>> ・「呼称能力と知的機能の関係についての検討-BNTを用いて-」 (日本高次脳機能障害学会 2004年) ・「正常者における呼称能力の縦断的变化:3年目の検討」 (日本高次脳機能障害学会 2005年) ・「失語症患者に対するβブロッカーの効果:第2報」 (日本神経心理学会 2007年) ・「7番染色体長腕部一部欠損による重度精神遅滞児の食行動の質的分析」 (日本言語聴覚学会 2017年) など				
《授業科目における学習内容》					
ディーサースリアおよび運動性構音障害の概要について学ぶ。原因疾患やディーサースリアの起こるメカニズム、発話特徴やタイプ分類、評価・治療の方法など多岐にわたる内容を学習する。					
《成績評価の方法と基準》					
定期試験 70% 小テスト30%					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
標準言語聴覚障害学 発声発語障害学第3版:監修 藤田 郁代 (株式会社医学書院) ISBN:978-4-260-04289-5 参考文献:ディーサースリア臨床標準テキスト第2版:西尾正輝 著 医歯薬出版株式会社 ISBN:978-4-263-26665-6					
《授業外における学習方法》					
原因疾患やディーサースリアのタイプ分類、発話特徴などを関連付けて理解できるように復習するように心がけてください。					
《履修に当たっての留意点》					
神経系の構造や機能、病態を基礎として授業をすすめます。嚥下障害とも関連が強いため両方を復習をしておくとう良いです					
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	ディーサースリアの定義について理解し説明することができる	教科書、レジュメ	(予習)配布資料20枚程度読んでおくこと。 (復習)配布資料や教科書の復習をしっかりと行ってください。	
	各コマにおける授業予定	オリエンテーション、ディーサースリアとは何か			
第2回	授業を通じての到達目標	運動系の概要や障害について理解し、説明することができる	教科書、レジュメ		
	各コマにおける授業予定	運動系の基礎理解、運動系の障害①			
第3回	授業を通じての到達目標	運動系の概要や障害について理解し、説明することができる	教科書、レジュメ		
	各コマにおける授業予定	運動系の基礎理解、運動系の障害②			
第4回	授業を通じての到達目標	運動性構音障害の発生する損傷部位や原因疾患、発話特徴などを理解し、説明することができる	教科書、レジュメ		
	各コマにおける授業予定	タイプごとの病態特徴と重症度①			
第5回	授業を通じての到達目標	運動性構音障害の発生する損傷部位や原因疾患、発話特徴などを理解し、説明することができる	教科書、レジュメ		
	各コマにおける授業予定	タイプごとの病態特徴と重症度②			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	運動性構音障害の発生する損傷部位や原因疾患、発話特徴などを理解し、説明することができる	教科書、レジュメ	(予習)配布資料20枚程度読んでおくこと。 (復習)配布資料や教科書の復習をしっかりと行ってください。
	各コマにおける授業予定	タイプごとの病態特徴と重症度③		
第7回	授業を通じての到達目標	運動性構音障害の発生する損傷部位や原因疾患、発話特徴などを理解し、説明することができる	教科書、レジュメ	(予習)配布資料20枚程度読んでおくこと。 (復習)配布資料や教科書の復習をしっかりと行ってください。
	各コマにおける授業予定	タイプごとの病態特徴と重症度④		
第8回	授業を通じての到達目標	運動性構音障害で評価すべき項目やその手技、注意点を理解し、実施することができる	教科書、レジュメ	(予習)配布資料20枚程度読んでおくこと。 (復習)配布資料や教科書の復習をしっかりと行ってください。 4～7回までの小テスト予定。
	各コマにおける授業予定	ディサースリアの評価①		
第9回	授業を通じての到達目標	標準ディサースリア検査の項目や手技を理解し実施することができる	教科書、レジュメ	(予習)配布資料20枚程度読んでおくこと。 (復習)配布資料や教科書の復習をしっかりと行ってください。
	各コマにおける授業予定	ディサースリアの評価②		
第10回	授業を通じての到達目標	標準ディサースリア検査の結果を解釈し、問題点が抽出できる	教科書、レジュメ	(予習)配布資料20枚程度読んでおくこと。 (復習)配布資料や教科書の復習をしっかりと行ってください。
	各コマにおける授業予定	ディサースリアの評価③		
第11回	授業を通じての到達目標	標準ディサースリア検査の結果を解釈し、問題点が抽出できる	教科書、レジュメ	(予習)配布資料20枚程度読んでおくこと。 (復習)配布資料や教科書の復習をしっかりと行ってください。
	各コマにおける授業予定	ディサースリアの評価④		
第12回	授業を通じての到達目標	ディサースリアへのアプローチ方法を理解し、説明することができる	教科書、レジュメ	(予習)配布資料20枚程度読んでおくこと。 (復習)配布資料や教科書の復習をしっかりと行ってください。
	各コマにおける授業予定	ディサースリアの言語治療①		
第13回	授業を通じての到達目標	ディサースリアへのアプローチ方法を理解し、説明することができる	教科書、レジュメ	(予習)配布資料20枚程度読んでおくこと。 (復習)配布資料や教科書の復習をしっかりと行ってください。
	各コマにおける授業予定	ディサースリアの言語治療②		
第14回	授業を通じての到達目標	ディサースリアへのアプローチ方法を理解し、説明することができる	教科書、レジュメ	(予習)配布資料20枚程度読んでおくこと。 (復習)配布資料や教科書の復習をしっかりと行ってください。 8～13回までの小テスト予定。
	各コマにおける授業予定	ディサースリアの言語治療③		
第15回	授業を通じての到達目標	ディサースリアへのアプローチ方法を理解し、説明することができる		(予習)配布資料20枚程度読んでおくこと。 (復習)配布資料や教科書の復習をしっかりと行い、最終テストに復習してください。
	各コマにおける授業予定	ディサースリアの言語治療④		